

保護者が園に来た時に・・・この機会をいかそう！

○ 学級懇談会を始める前に・・・

※保護者が集まった時に、いきなり話をはじめ
のではなく、こんなことをしてみたらどうか
という提案です。

＜とりいれる目的＞

1. 保護者同士をつなぐ
2. その場の雰囲気をはぐす
3. 保護者にこどもの生活をわかってもらう
4. こどもの気持ちに触れる
5. 日頃の自分を振り返る機会にする。
6. こどもと遊べる内容にし、かかわりのきっかけを作る。

保護者がまた来たい！
 と思えるように

所属している集団が
居心地のよいものとな
るように

☆ 開催時期や開催内容、その集団にどのようなことを願うか（集団の雰囲気などによって内容を選択する。

☆ 時間は、5 分程度。

例えば・・

☆いろいろな人とかがわれるように

※ この番号は、上記の
目的とつながっています。

1. 2

●「きょうの おやつは なにかな？」

- ・ 3つ程度の言葉を決めておく。
- ・ リーダーの合図で同時に選んだ言葉を言う。
- ・ 相手を見つけて、同時に同じ言葉であつたら仲間になる。
- ・ 仲間同士で相談して一つの言葉を決める。

Ex 「ケーキ」 「まんじゅう」 「クッキー」

教師：「今日のおやつは何か？　いったい何をたべようかな？」
「せーの」
みんなで 「〇〇」



セキ セキ 同じ仲間!

の」

「キ」

「キ」

同じ仲間！
次はこの2人ぞ！

1. 5

●「言葉のシャワー」：4～5人のグループで
＜必要なもの＞

- ・グループ分の鉛筆・・・グループに1本
- ・人数分の紙（A6程度）
- ・書く時にあるとよい硬い下敷き など

たいてい、座る位置は、仲良し同士の
場合が多いので、教師の方で意図的に分
けられるように工夫することも大事！

- ・ 褒められると嬉しい！を味わえる。
- ・ 保護者自身がホッとできる。
- ・ 褒められる嬉しさを味わうことで、こどもとのかかわりを見直すきっかけになる。

はい！1分です。
次の人に交替して
下さい。

この人に向かて、

この人の
よいところ
素敵なところ
嬉しかったこと

＜●の役割＞

言てあげる。

座わった状態

※ 一つ言ったら次の人に
何回もまわす。

「言葉のシャワー」を受ける時間は
1分～1分30秒
時間をキープするのは教師です。

☆ 近くの人と

「ずいずいずっころばし」の要領で！

1. 2. 6

●「キャッチゲーム」

- ・はじめは、二人で。円でもできる。
- ・教師の「キャッチ！」という言葉が言い終わるまでに指をひっこめる。
- ※いろいろなイントネーションで言うと面白い！

「キャッチ！」



この中に、
相手のひとさし指を
いれる。
キャッチされないように
ひきぬく。

3. 4. 5

●「絵本を教師が読む」

- ・子どもたちが楽しんでいるものを知る。
- ・読んでもらう心地よさを味わえる。
- ・保護者の方の気持ちを和ませる。
- ・子どもの気持ちに触れる。

絵本の参考

「いいこって どんなこ？」

2. 3.

●「しりとり・言葉遊びで一回り」

<言葉遊びの条件例>

- ・食べ物名前
- ・「あ」の字がつくもの など

※ 人が言ったものは、言っては
いけない。

※ パスあり。(不安な人はホッとする)

- ・ 一人ひとり言う言葉に注目し、聞き取る。

1・2

●「つぼ押し」

- ・保護者自身がホッとできること
- ・つぼが書いてあるプリントなどあるとよい。

- ・互いに手を触れ合うことで、身近に感じられる。

☆ 身近なものを使って

3. 6

●「こどものクレヨンを使って遊ぶ」

・陣取り



- ・ 長期の休みの前に有効。
- ・ こどもと遊ぶきっかけにもなる。

参照：平成20年度 区幼研実技研の内容など

6

●「ハンカチなど身近なものを使って」

- ・ 隣にいる人と、2人組でかけひきを楽しむ。
- ・ 一人が上からハンカチを落とし、もう一人がとる。
- ・ 一人が手のひらの上にハンカチを置き、もう一人がひきぬく。
- ・ こどもと遊べるきっかけとして活用してもよい。

順番の決め方などいろいろなアイディアで条件をつけると楽しくなります！

- ・ 中指のつめが長い人 が、1番目に言う人
- ・ 鉛筆の倒れた向きで など

環境について

☆ こどもの成長が見えるような掲示の仕方・生活の過程がわかるような掲示・展示（作品）

☆ イスの配置（妊娠されている方などへの配慮：幼児イスだと座りにくい方へ）

☆ 花を置く など

自分が参加する立場だったら？を考え、どうしたら「また来たい！」「この集団は居心地がよいな！」
と思えるかを想像して、コーディネートしてみましょう。